

第1号議案

令和3年度 事業報告書

当協会は、県内の地域防災力の向上を図ることを目的として、県内各市町及び消防本部等関係機関と連携・協力し、防火防災の普及啓発をはじめ、消防技術の向上や消防活動の強化及び消防団員の活性化支援等に資するため、令和3年度は、以下の事務・事業を実施いたしました。

I 法人の運営【法人会計】

経常費用（決算額）：2,542,029円

1 県消防協会（組織の概要）

(1) 役員（理事・監事）及び評議員等

- 総 裁：県知事
- 会 長：川上 清記（雲仙市消防団長）
副会長（4名）：森 能範（平戸市消防団長）
本田庄一郎（島原市消防団長）
佐々木眞登己（長崎市消防団長）
神之浦伊佐男（五島市消防団長）
常務理事（1名）・理事（17名）
監 事（3名）
評議員（17名）
顧 問（3名）
- 事務局：事務局長（非常勤：県職員兼務）、次長（常勤：県OB）、書記（常勤）

(2) 会員数（令和3年10月1日現在）

- 消防団数（21団、うち女性消防団員を有する消防団20団）
- 消防団員数（定員21,113名・実人員18,927名、うち女性団員数381名）

2 法人の管理・運営事務

(1) 県消防協会主催会議の開催

県消防協会の事業運営を円滑かつ適正に行うため、次の会議等を開催

- | | | |
|---------------|--------------|---------------|
| ① 理 事 会（4回） | 第1回理事会（書面会議） | 令和3年 5月14日（金） |
| | 理事会（書面会議） | 令和3年 6月10日（木） |
| | 臨時理事会 | 令和3年 7月 1日（木） |
| | 理事会（書面会議） | 令和3年 9月17日（金） |
| | 第2回理事会 | 令和3年11月27日（土） |
| ② 評 議 員 会（2回） | 定時評議員会 | 令和3年 7月 1日（木） |

	評議員会	令和3年11月27日(土)
③ 幹部理事会(4回)	第1回幹部理事会	令和3年4月28日(水)
	第2回幹部理事会	令和3年11月12日(金)
	臨時幹部理事会	令和4年2月3日(木)
	第3回幹部理事会	令和4年3月15日(金)
④ 監事監査会(1回)		令和3年5月10日(水)

(2) 日本消防協会等主催会議への出席

※川上会長：日本消防協会理事、全日本消防人共済会総代

森副会長：日本消防協会評議員、全日本消防人共済会総代

(任期は両名とも令和4年6月の定時評議員会まで)

① 消防協会九州ブロック協議会

九州ブロック定例協会会長会議 開催中止

② 日本消防協会・全日本消防人共済会

1) 理事会・評議員会・総代会(書面会議) 令和3年6月17日(木)

同上(書面会議) 令和4年3月4日(金)

2) 都道府県消防協会事務局長会議 開催中止

3 情報の提供・収集

(1) 県消防協会

① ホームページによる情報提供

<http://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/anzen-anshin/bosai-kokuminhogo/kankeidantaikikan/syouboukyoukai/>

② 機関誌「まとい」第49号発行

(2) 日本消防協会

① 日本消防協会の機関誌「日本消防」を各市町消防団、消防本部、市町等に配布

※本県消防団の活動状況に関する記事の掲載(実績)：

・「東西南北」コーナー：佐世保市消防団長

・「消防団の広場」コーナー：島原市消防団

・「うちの名物団員」コーナー：新上五島町消防団、大村市消防団

② 季刊誌「いきいき消防」の配布、新入団員用「守れ わがまち」の斡旋・配布

③ 日本消防協会提供「おはよう！ニッポン全国消防団」(ニッポン放送)

五島市消防団 神之浦伊佐男団長 出演

II 公益目的事業 1

経常費用（決算額）：3,936,683円

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、消防団員の士気の高揚と団結強化を推進するための事業

1 消防団大会

令和3年6月12日（土）佐世保で開催予定の第74回長崎県消防団大会は中止。
参加人数を限定して、7月1日（木）、県との共催による「長崎県消防功労表彰式」
を長崎市内のサンプリエール3階大会議室で開催

表彰式では、消防団表彰として、知事表彰、日本消防協会長表彰の伝達とともに、
県消防協会長表彰を授与

① 県消防協会表彰

県内市町・消防本部から推薦の消防団及び消防団員（職員）について、県消防協
会定款施行規則に基づき、幹部理事会の表彰審査会において表彰者等を決定

- ・竿頭綬（無火災）長崎市消防団第42分団、同第46分団、同第51分団、
同第62分団、佐世保市消防団第58分団
島原市消防団第9分団、同第16分団、
平戸市消防団大島地区第1分団、
雲仙市消防団吾妻支団第5分団、同千々石支団第7分団、
南島原市消防団有家地区第4分団、
新上五島町消防団若松地区第1分団、同第11分団、上五島
地区自動車第1分団、新魚目地区小串分団

- ・感謝状7名

2 消防殉職者慰霊祭事業

① 長崎県消防殉職者慰霊祭

令和3年11月27日（土）、長崎県消防殉職者慰霊祭をご遺族、来賓等約90
名の参列を得て、長崎県庁1階大会議室において、無宗教、献花方式で厳かに実施

- ※ 消防活動中に殉職された本県の消防団員（職員）の功績を称え、その遺徳を
偲ぶために開催、明治42年以降、307柱が合祀

② 第38回全国消防殉職者慰霊祭

令和3年9月28日（木）、出席者を限定してヤクルトホールにて開催

- ※ 明治以降、殉職された全国の消防団員（職員）・消防協力者の功績を称え、
その遺徳を偲ぶために開催（殉職者数：5,776柱（新たに3名合祀））

3 防火啓発事業

(1) 県消防協会

① 防火ポスターコンクール作品募集

秋の全国火災予防運動に合わせて、県内小学生（4年生以上）を対象に、防火啓発事業としてポスターコンクールを実施

○ 消防本部・市町村を通じて募集

・応募総数 332点（小学校 31校）

・最優秀賞 松浦市立志佐小学校6年 宮本 脩平さん

（県教育委員会の協力を得て審査会実施）

最優秀賞（1名）には賞状と1万円相当の図書券、優秀賞（2名）には賞状と5千円相当の図書券、佳作（4名）には賞状と3千円相当の図書券
入賞者を除く応募者全員に、参加賞として蛍光マーカー各1本を贈呈

② 最優秀作品を火災予防広報ポスターとして作成

1,000枚作成し、各消防団、市町、消防本部に配布、掲示

(2) 全日本消防人共済会

① 全日本消防人共済会が主催する防火ポスターの図案募集への協力

県内小中学生を対象に各消防本部・市町を通じて募集

応募作品2点のうち1点（中学校の部）を全日本消防人共済会に推薦

・応募件数 2点（小学校1校、中学校1校）

【全日本消防人共済会での審査結果】

本県の入賞者なし

審査対象者1名に千円の図書カード贈呈

② 第21回全国中学生「防火・防災に関する」作文募集への協力

県内中学生を対象に各消防本部・市町を通じて募集、1名応募、推薦

Ⅲ 公益目的事業2

経常費用（決算額）： 6,512,305円

消防団員の技術向上、体力を練成するための健康増進・資質向上のための研修会等の事業

(1) 県消防協会

① 長崎県ポンプ操法大会

○ 令和3年8月1日（日）開催予定の大会は中止

② 消防研修事業

○ 消防団員指導員課程研修

令和3年11月15日(月)～16日(火)の2日間、消防団員指導員養成研修を長崎県消防学校の協力を得て実施

対象は、消防団活動の中核になる消防団員でかつ指導能力のある各消防団長からの推薦者。本研修は、「消防団員研修実施要綱」に基づく日本消防協会からの委託事務で、研修交付金(研修参加旅費、講師の旅費・謝金、図書資料等)を受け実施
県内4市町消防団 14名出席

③ 健康増進・体力練成事業

令和4年1月13日、消防団員の健康増進及び公務による事故防止のため、LEDスティックライト154個を21消防団に配布

④ 女性消防団員研修事業

令和4年3月26日(土)、第19回長崎県女性消防団員研修会をセントヒル長崎で開催、県内6市3町から消防団長及び女性消防団員等62名が参加

熊本県球磨郡球磨村役場の中渡防災管理官による「令和2年7月豪雨に係る全般説明」、県消防保安室吉岡補佐による「消防訓練礼式について」と題しての講演

⑤ 表彰事業

○ 県消防協会長定例表彰

令和4年1月5日～10日にかけての県内の出初式に会長、副会長出席

消防に関して功績があった消防団員及び協力者等の表彰は次のとおり

表彰者総数 2,261名

特別有功章 250名、有功章 646名、精続章(金・銀) 680名

表彰状 12名、感謝状(1号～4号) 673名

(2) 日本消防協会

① 第28回全国消防操法大会

令和3年10月29日(金)、千葉県市原市で開催予定の大会は中止

翌年10月29日(土)に第29回大会として、同じ市原市で開催予定

第25回全国女性消防操法大会は1年順延し、令和5年度に東京都で開催予定

② 第26回全国女性消防団員活性化徳島大会

令和3年11月9日(火)、徳島市「アスティとくしま」で開催予定の大会は中止、翌年11月22日(火)に同じ徳島市で開催予定

③ 第74回日本消防協会定例表彰式

令和4年3月4日（金）、ヤクルトホールにて規模を大幅に縮小して開催
本県は出席できなかったが、長崎県関係の表彰は、以下のとおり

1) 消防団表彰

- ・優良消防団 表彰旗 新上五島町消防団
竿頭綬 佐世保市消防団
平戸市消防団
南島原市消防団

2) 消防団員（職員）表彰

- ・功績章 20名（うち女性消防団員1名）
- ・精績章 47名（うち女性消防団員1名）
- ・勤続章 164名

④ 女性消防団員制服等の交付（新規入団員が対象）

※実績：2市町（5名）に交付：松浦市消防団（3名）、
佐々町の各消防団（2名）

⑤ 第48回消防団幹部特別研修

開催中止

⑥ 第21回消防団幹部候補中央特別研修（男性団員の部）

開催中止

⑦ 第21回消防団幹部候補中央特別研修（女性団員の部）

開催中止

IV 収益事業等（その他1）

経常費用（決算額）： 393,981円

日本消防協会が消防団員等を対象として、各種共済事業を実施

当協会は、福祉共済制度事務費と福祉事業助成金を日本消防協会から受けて、加入事務、掛金の徴収、共済金の請求事務等の窓口業務を実施

1 消防団員福祉共済事業

令和3年度加入者数 18,105名（全市町加入）

令和3年度福祉共済給付件数及び給付額

遺族援護金	14件	14,000,000円
障害見舞金	2件	480,000円
入院見舞金	163件	8,334,000円
合計	179件	22,814,000円

2 火災共済事業

令和3年度加入市町 長崎市、島原市、諫早市、平戸市、壱岐市、雲仙市、
長与町、川棚町、波佐見町、新上五島町の10市町
加入者数 4,199名
給付件数及び給付金額 0件

3 婦人消防隊員等福祉共済事業

令和3年度加入者数 223名
令和3年度共済金給付（入院見舞金） 2件 31,800円

4 防災車両等の交付

- 消防団活動車（SUV型）を1台、対馬市消防団に交付

5 消防団幹部職章の斡旋 3個斡旋（長崎市、東彼杵町、新上五島町）

V 収益事業等（その他2） 経常費用（決算額）： 3,295,975円

1 長崎県消防協会福祉厚生事業

消防団員が死傷された場合の弔慰救済、子弟に対する育英事業等を実施

昭和45年度から6年間で県、市町村、消防団員、民間からの寄付で合計1億円を造成し、その運営果実によって福祉事業を実施、平成2年度から平成24年度（終了）までに団員1人、年500円の寄付金を拠出し、その造成で令和4年3月31日現在、額面345百万円の国債を運用

※令和3年度 長崎県消防協会福祉厚生事業

弔慰金の給付	19名	2,430,000円
育英給付金	1名	456,000円

VI 収益事業等（その他3）

1 消防団員応援優遇事業

消防団員の処遇改善並びに団員の増加に資することを目的として、地域ぐるみで消防団を応援するため、県内の事業所の協力を得て消防団員への優遇措置を講ずる事業

- ・県内の事業所や店舗等が「消防団員応援の店」として登録
- ・会員証を提示した消防団員及び家族に対して各種サービスや割引等の優遇措置実施
- ・消防団員募集ポスターを店舗内に掲示するなど、消防団員への支援に協力依頼

登録店舗（R4.3.31現在） 119店舗

（うち日本消防協会が行う全国消防団応援の店に74店舗登録）